

～ 平生町汚水処理施設アクションプラン ～

**アクションプランとは**

今後 10 年間で汚水処理施設が概成（概ね完成すること）するための事業や手法・区域を定めたもので、本町の目標については平成 37 年度までに汚水処理人口普及率を 92.4%としています。

**整備スケジュール**

計 画	事業区分	内 容	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
施設整備	公 共 下 水 道	未整備地区の整備										
	集 落 排 水 ( 漁 集 )	整備完了										
	浄化槽(個人設置)	合併浄化槽の設置推進										
実行メニュー	公 共 下 水 道	コスト縮減等										
	浄化槽(個人設置)	補助制度による促進										

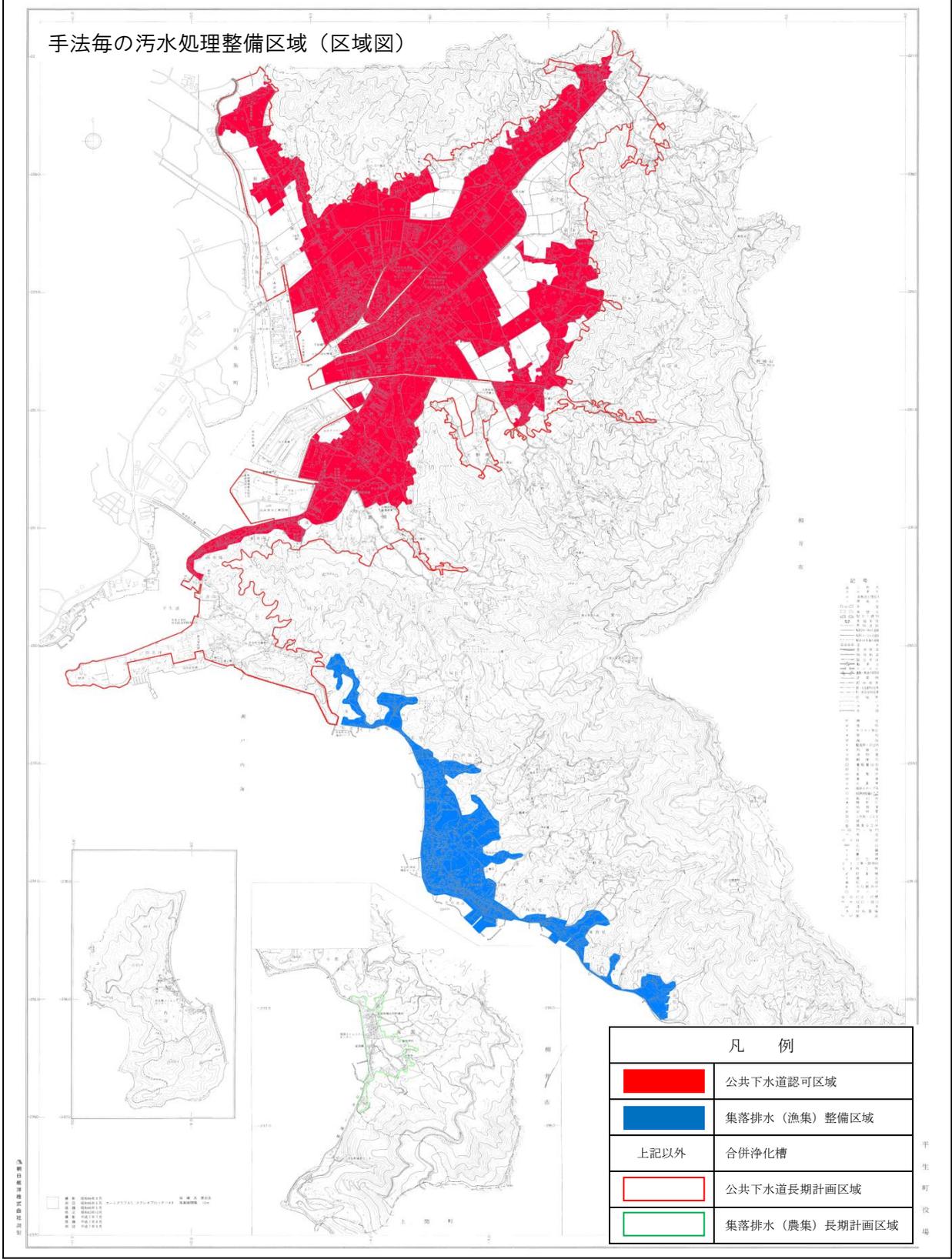
**目標値 (H37) と取り組み**

事業区分	整備人口	整備面積	普及率	10 年間 概算事業費	取り組み内容
公共下水道	7,101 人	311ha	62.2%	1,222 百万	整備投資が効果的となる区域を重点的に管渠整備を行う。 コスト縮減の工法（小口径マンホールや曲管等）を採用して整備費の軽減を図る。
集落排水（漁集）	1,000 人	106ha	8.8%	11 百万	整備済みではあるが、土地利用の計画により未整備となっている区域は、土地利用が定まりしだい管渠整備を行う。
浄化槽(個人設置)	2,454 人	—	21.5%	—	公共下水道および集落排水整備の認可区域外の区域については、浄化槽補助金制度にて水洗化の推進を図る。
合 計	10,555 人	417ha	92.4%	—	

目標年次

平成 37 年

手法毎の汚水処理整備区域（区域図）



凡 例	
	公共下水道認可区域
	集落排水（漁集）整備区域
上記以外	合併浄化槽
	公共下水道長期計画区域
	集落排水（農集）長期計画区域

平  
生  
町  
役  
場